

◎ Jアラートの発動を想定した県下一斉国民保護サイレン再生訓練の実施について

1 訓練概要

神奈川県が、北朝鮮の弾道ミサイル発射などでJアラートが発令された場合に備え、住民にサイレン音を聞いてもらうことを目的に県内全市町村を対象に実施したもので、本市も住民等への啓発が必要であるとの判断から参加をしました。

- ・実施日時・・・平成30年1月31日(水)午前11時
- ・訓練内容・・・防災行政無線から県下一斉に国民保護サイレン音を放送
(本市においては、この放送に合わせた住民等の避難訓練は実施せず)

2 実施結果等

(1) 問題点・課題点

- ・実際のJアラート音でない(音質や音声レベルが異なる)ため、市民等が聞き取れたのか聞き取れなかったのかの検証が困難であった。
- ・そのため、サイレン音の音程が低くて気付かない、緊張感に欠ける音であり緊急時に気付くか心配である、などサイレン音そのものに関する否定的な意見が多数寄せられた。また、サイレン音を耳にしても、全く反応しない人も多かったようである。
- ・そもそも周知目的で防災行政無線を使うことには限界があり、かえって市民等に混乱を生じさせてしまった。

(2) 参考：神奈川県取りまとめの市町村アンケート結果(★が本市の回答)

①訓練の効果について

大きな効果があったと思う	4自治体(12.1%)
まあまあ効果があったと思う	13自治体(12.1%)
どちらとも言えない	11自治体(33.3%)
あまり効果がなかったと思う ★	5自治体(15.2%)
全く効果がなかったと思う	0自治体(0%)

②訓練の課題について

課題はなかったと思う	5自治体(15.2%)
課題はあったと思う ★	28自治体(84.8%)

③今後の取り組みについて

(a) 今回のような国民保護サイレン音の周知訓練の実施

必要はない	6自治体(18.2%)
必要はある ★	27自治体(69.7%)
国が主体となり全国一斉での実施が望ましい ★	22自治体(81.5%)
県が主体となり県内一斉での実施が望ましい	2自治体(7.4%)
市町村単位や一定の地域単位での実施が望ましい	0自治体(0%)
その他 ★ ※本市複数回答 (政府CM等で国も周知努力するように要請すべきである)	4自治体(14.8%)

(b) 弾道ミサイルを想定した訓練の実施予定

特に考えていない ★	16自治体(48.5%)
実施を検討する(している)	1自治体(3.0%)
実施予定がある	0自治体(0%)
現時点では未定である	16自治体(48.5%)